

RsWedge(TM)

ソフトウェアキーボードウェッジ

改定記録		
改訂番号	改定日	内容
Rev.1.0	Apr.2004	初版
Rev.1.1	May.2005	P2 シリアルナンバーをインストールキーに変更
Rev.1.2	Dec.2006	対応 OS を Windows2000/XP に変更
Rev.1.3	Mar.2008	Ver.1.6 対応（キー送信設定を追加）
Rev.1.4	Mar.2008	Ver.2.0 対応。これに伴い全面見直し。
Rev.1.5	Dec.2009	シリアルバッファ読み込み待ち時間設定を追加
Rev.1.6	Feb.2016	UTF-8→SJIS 変換に対応
Rev.1.7	Aug.2017	Ver.2.5 に対応 RTS 制御 / CTS 制御 / XON/XOFF 制御を分割 送信間隔の追加 キーの送信方法変更 不要項目の削除
Rev.1.8	Dec.2018	ドキュメントの新住所更新対応

1. 本書の著作権はウェルコムデザイン株式会社に属します。
2. 本書の内容は、改良のため、将来予告無く変更する場合があります。
3. 本書の全部または一部を無断で複製することはできません。
4. 本書内に記載している製品名等の固有名詞は、弊社または各社の商標または登録商標です。
5. 本書内において、誤り・記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
6. 運用した結果の影響について、責任を一切負いかねます。

目次

1. はじめに	4
1.1. 製品の特長	4
1.2. 対応 OS	4
2. インストールとアンインストール	5
2.1. インストール	5
2.2. アンインストール	5
3. 操作方法	6
3.1. 起動	6
3.2. 終了	7
3.3. 最小化	7
3.4. 再表示	7
4. 画面	8
4.1. ライセンス登録画面	8
4.1.1. 評価版	8
4.2. メイン画面	9
4.2.1. 通信設定	9
4.2.2. 受信設定	10
4.2.3. 送信設定	11
4.2.4. UTF-8 ⇒ Shift-JIS 変換設定	11
4.2.5. 全角コード設定	12
4.2.6. 半角コード設定	12
4.2.7. 付加コード設定	13
4.2.8. 入力データ表示	13
4.2.9. ボタン	14
4.2.10. 自動実行	15
4.3. ログ設定画面	15

1. はじめに

RsWedge は、シリアルポートから受け取ったデータを、アクティブなウィンドウにキー入力データとして送るソフトウェアです。

※「アクティブなウィンドウ」とは？

入力や操作の対象となっているウィンドウで、通常は一番手前に表示されています。

1.1. 製品の特長

- ・ 読み取ったデータは、16 進数および文字列で表示されます。通信設定や読み込みデータの確認にご利用いただけます。
- ・ 受信開始・終了コードを指定すると、前後の不要なデータを除去できます。
- ・ JIS コードの場合、全角や半角カナの開始・終了コードを指定することで、シフト JIS に変換して出力可能です。
- ・ UTF-8 コードの場合、UTF8→SJIS 変換ありと設定することで、シフト JIS に変換して出力可能です。
注意：UTF-8 にあって、シフト JIS にない文字など一部の文字については正常に処理されません。
- ・ 読み込んだデータの前後に、文字列や仮想キーコードを付加することができます。
- ・ 開始・終了などの各コードは、キー入力またはキーコードの一覧から選択することで、簡単に設定できます。

1.2. 対応 OS

Windows 7 / 8 / 10

ご注意ください！

- ・ ご使用のアプリケーション（ウィンドウ）によっては、データを送れない場合があります。

2. インストールとアンインストール

2.1. インストール

1. 「setup.exe」を起動してください。
 2. インストールが開始されますので、メッセージに従ってインストールしてください。
- ・ 前のバージョンの RsWedge がすでにインストールされている場合、その RsWedge を先にアンインストールしてください。

2.2. アンインストール

1. コントロールパネルより、[プログラムと機能] → [RsWedge] を選択してください。

3. 操作方法

3.1. 起動


- ・ デスクトップ上の RsWedge のアイコンをダブルクリックします。

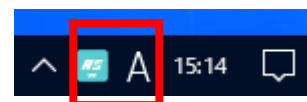


- ・ スタートメニューからプログラムメニューを表示し、「RsWedge フォルダ」⇒「RsWedge」をクリックします。

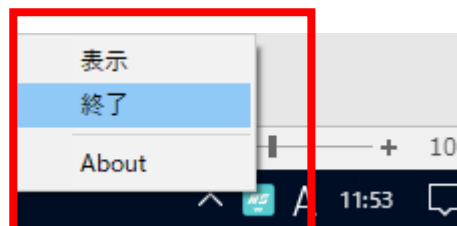


3.2. 終了

- ・ メイン画面の右上にある  ボタンをクリックします。
- ・ 最小化されている場合
 1. タスクトレイに表示されているアイコンを右クリックします。




2. 右クリックメニューが表示されます。



3. 終了を選択します。

3.3. 最小化

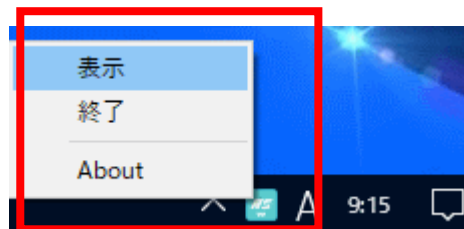
- ・ メイン画面の右上にある  ボタンをクリックします。
最小化を行うと、タスクトレイに格納されます。

3.4. 再表示

1. タスクトレイに表示されているアイコンを右クリックします。



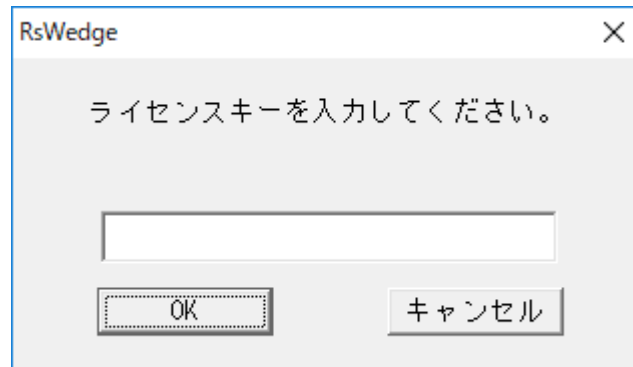
2. 右クリックメニューが表示されます。



3. 表示を選択します。

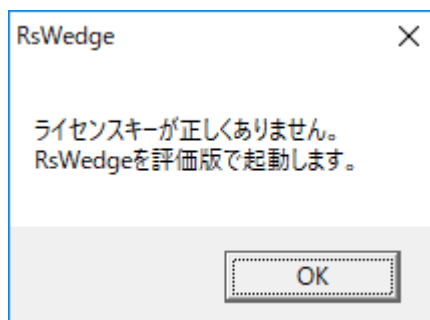
4.画面

4.1. ライセンス登録画面



「RsWedge」初回起動時、ライセンス登録画面が表示されます。

- ・ CD または付属文書に記載しているキーを入力して下さい。
- ・ ライセンスキーを入力せず、キャンセルボタンを押下する、ライセンスキーが異なる場合、下記のポップアップが表示され、評価版として、動作します。



4.1.1. 評価版

下記、2 パターンの読取制限がかかります。

- ・ 30 回の読取制限
- ・ 2000byte の読取制限

読取制限をオーバーした場合には、右記のポップアップが表示されます。

「RsWedge」を再起動して頂くと、再度使用可能となります。



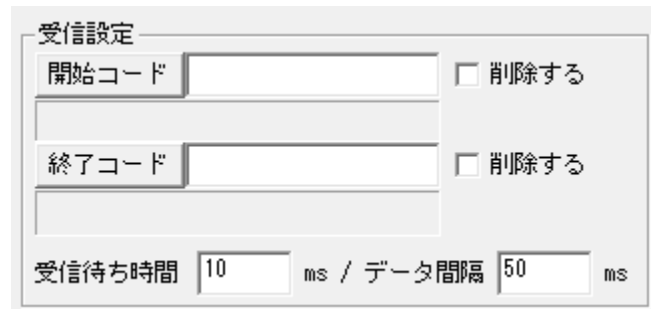
4.2. メイン画面

4.2.1. 通信設定

1. ポート
2. 通信速度
3. データ長
4. パリティ
5. ストップ長
6. RTS 制御
7. CTS 制御
8. XON / XOFF 制御

接続するスキャナに合わせて、設定を行って下さい。

4.2.2. 受信設定



受信設定

開始コード ☐ 削除する

終了コード ☐ 削除する

受信待ち時間 ms / データ間隔 ms

1. 開始コード

受信するデータの開始コードを設定します。

設定した場合、開始コードを受信するまでは、データを破棄します。

削除にチェックを入れると、開始コードも削除します。

2. 終了コード

受信するデータの終了コードを設定します。

設定された場合、開始コードから終了コードまでを受信し、残りのデータを破棄します。

削除にチェックを入れると、終了コードも削除します。

3. 受信待ち時間

1ms ～ 2000ms で設定出来ます。

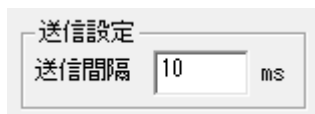
4. データ間隔

1ms ～ 2000ms で設定出来ます。

ご注意ください！

- ・ 開始コード / 終了コードのどちらか一方だけ設定すると受信データ、ログデータが意図しない事が起こる場合がありますので、設定する場合には、両方共設定する様にして下さい。
- ・ 開始コード / 終了コードを同一文字に設定すると、意図しない結果となる事がありますので、同一文字を設定しない様にして下さい。
- ・ 受信待ち時間、データ間隔は、受信出来なかった場合、転送出来なかった場合に変更する様にして下さい。通常時、変更すると、データが繋がってしまったり、途中で切れたりする可能性があります。

4.2.3. 送信設定

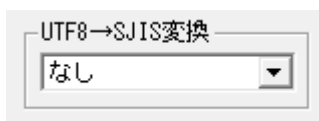


1. 送信間隔

1ms ～ 2000ms で設定出来ます。

- ・ アクティブなウィンドウへキーデータ送信時、桁落ちや文字が正常に送れていない場合、値を調整して下さい。

4.2.4. UTF-8 ⇒ Shift-JIS 変換設定



1. UTF-8 ⇒ Shift-JIS 変換

バーコードのデータが、UTF-8 で作成されている場合、設定を「あり」にすると、Shift-JIS コードへ変更します。

ご注意ください！

- ・ UTF-8 コードに存在していて、Shift-JIS コードには、存在していない文字が一部存在しています。その場合、正常に変換処理出来ません。

4.2.5. 全角コード設定

全角コード設定

開始コード

終了コード

ESC \$B/(B ESC K/H ESC S0/SI

ESC @B/(J ESC /x9B

1. 開始コード

JIS コードを読み取る場合には、開始コードの設定が必要となります。

一般的なコードの組み合わせは、赤枠のボタンを押下する事で、自動的に設定されます。

2. 終了コード

JIS コードを読み取る場合には、終了コードの設定が必要となります。

一般的なコードの組み合わせは、赤枠のボタンを押下する事で、自動的に設定されます。

4.2.6. 半角コード設定

半角カナコード設定

開始コード

終了コード

S0/SI ESC (I/(B

1. 開始コード

JIS コードを読み取る場合には、開始コードの設定が必要となります。

一般的なコードの組み合わせは、赤枠のボタンを押下する事で、自動的に設定されます。

2. 終了コード

JIS コードを読み取る場合には、終了コードの設定が必要となります。

一般的なコードの組み合わせは、赤枠のボタンを押下する事で、自動的に設定されます。

4.2.7. 付加コード設定

付加コード設定

開始コード

終了コード

1. 開始コード
読み込まれたデータの先頭にコードを付加します。
2. 終了コード
読み込まれたデータの末尾にコードを付加します。

ご注意ください！

- ・ 受信設定で、開始コード / 終了コードを設定している時のみ有効となります。
設定していない場合には、開始 / 終了の付加コードは、無効となります。

4.2.8. 入力データ表示

入力データ表示

クリア

入力コード (16進表示)	出力文字列 (文字表示)

RsWedge がアクティブな状態で、データを受信した場合、受信したデータの入力コードと出力文字列が表示されます。

1. 入力コード
受信したデータを、16 進数表記で表示します。

2. 出力文字列

受信したデータを、編集し、文字列として表示します。

- ・ 制御コード (0x01 ~ 0x1F / 0x7F) は、<>で囲んで、コントロール文字列に置き換えて、表示します
- ・ 仮想キーコードは、[]で囲んで、表示します。

3. クリアボタン

入力コード / 出力文字列欄のデータを初期化します。

4.2.9. ボタン



1. ログ設定

ログ設定画面を表示します

2. About

バージョン情報画面を表示します。

3. 開始

設定内容を保存し、COM ポートをオープンします。

正常にポートがオープン出来たら、COM ポートからの受信待ちを行います。

4. 中止

COM ポートをクローズし、受信待ちを終了します。

5. 設定読込

ファイル選択画面を表示し、ファイルから設定を読み込みます。

6. 設定書込

ファイル選択画面を表示し、ファイルへ設定内容を書き込みます。

4.2.10. 自動実行

☐ 起動時、自動実行

1. 起動時、自動実行

次回起動時、現在の設定で COM ポートをオープンして、最小化します。

4.3. ログ設定画面

ログ設定

データの記録
☐ 記録しない ☒ 記録する
☐ キー送信しない

ファイル作成方法
☐ 新規作成 ☒ 追加書込

ファイル設定
 フォルダ名 フォルダ参照
 ファイル名 ファイル参照
 記録するデータ ☐ 日付 ☐ 時間
☒ 制御コードを文字に変換して出力する
☒ 改行を付加する

サイズ制限
 MBまで
 制限超過時の処理方法
☒ メッセージを表示する
☒ データの記録を行わない

OK
 キャンセル

【ファイル名を自動生成する場合】
 ログファイル名欄に、編集書式を入力してください。使用できる特殊文字は以下の通りです
 年(4桁): &Y 年(2桁): &y 月: &M
 日: &D 時: &h 分: &m
 例) 年月日でログファイルを作成する
 LOG_&Y&M&D.log -> LOG_20080314.log

1. データの記録

データを記録する / 記録しないの設定を行います。

アクティブなウィンドウへデータを送りたくない場合には、「キー送信しない」にチェックを入れてください。

2. ファイル作成方法

・ 新規作成

既存ファイルを削除して、ファイルを作成し、データを書き込みます。

・ 追加書込み

既存のファイルの最終行へデータを追記します。

3. サイズ制限

ログファイルの最大サイズを設定します。

最大サイズを超えた場合の処理方法として、下記 2 項目あります。

- ・ メッセージを表示する
- ・ データの記録を行わない

4. ファイル設定

ログファイルを出力するフォルダパス / ファイル名称を設定します。

- ・ 記録するデータ

1. 日付

日付を先頭に出力します

形式：YYYY/MM/DD

2. 時刻

時刻をコードの前に出力します。

形式：hh:mm:ss

3. 制御コードを文字に変換して出力

受信データの中に含まれる制御コードを文字に変換して出力します。

4. 改行コードを付ける

受信コードの後ろへ改行コードを付加します。

※ データの区切り文字は、半角スペースとなります。

お問合せ窓口

・弊社ホームページ <http://www.e-welcom.com/> 問合せフォームよりお問合せください。
お問合せ内容は、本製品に関することに限らせて頂きます。

・本ソフトウェアの加付資料については、お近くの販売店又は弊社までご相談ください。



ウェルコムデザイン株式会社

URL: www.e-welcom.com
e-mail: welcom@e-welcom.com

本社 〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘1-13-3
TEL. 078-994-5333(代) FAX. 078-994-5400

東京本社 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-3 神田大木ビル
TEL. 03-5295-7250(代) FAX. 03-5295-7252

